

感染対策をしつつ美味しいビール＆料理を 安心して楽しんでいただく



新北海道スタイル



(座席の使用を減らす案内表示)

- ✓ 座席数を半分にし、感染対策を強化
- ✓ 新たにテイクアウトメニューの提供を開始
- ✓ 来店時に北海道コロナ通知システムの登録を案内

ーコロナ禍による影響、対策の難しさをお聞かせください。

当店が立地するのは、道内でも有数の観光地の一つといえる小樽運河ですが、緊急事態宣言等の移動の自粛要請に伴い、全国各地からの観光客が減少した影響を受けています。

同時に、旅先での開放感からの「隙」が生まれやすい場所となるため、しっかりと感染対策をしています。

ー具体的には、どのような対策をとられていますか。

入口正面にアルコール消毒液を置き、手指消毒のお願いと、北海道コロナ通知システムへの登録を案内しています。同システムについては、テーブルにも三角柱のポップを置いています。

フロアでは、客席ひとつおきに座席の使用を控えていただく案内表示を設けることで席数を半分にするとともに、窓を開けて定期的に換気を行っています。ただし、3名様以上になると、席が離れていることでかえって大声になりがちなることを考慮し、テーブルの中央にアクリル板を設けた席も用意しています。

このほか、当店では常連客がマイグラスをチャージしていますが、継ぎ足すことによる感染を防ぐため、マイグラスの使用は最初の一杯のみとさせていただきます。

また、従業員による感染を防ぐため、出勤時に非接触型の体温計で検温し、記録しています。

ーテイクアウトメニューも導入されていますね。

当店では初めての試みで、おつまみやサラダ、パスタ・パエリア、ソーセージなど定番メニューを揃えています。

ご自宅で安心して、お気軽に楽しんでいただきたいと考えたものですが、観光で来られた方が、夜食代わりにと買い求められるケースも多く、新たな需要開拓へのヒントにもなりそうです。

ー現在のコロナ禍への思いと今後の取組などを
お聞かせください。

手応えのあるテイクアウト商品を充実させ、「我が家での日常ご飯」と「ホームパーティ需要」に役立てていきたいと考えています。

とはいえ、店舗での営業が基本ですので、これまでどおりの美味しいビールと料理を提供しながら、感染対策をしつつ、楽しい雰囲気づくりを追求していきたいと思っています。



(座席をひとつおきに)



(アクリル板を設けたテーブル)



(入口正面に手指消毒と
北海道コロナ通知システムの案内)

【企業プロフィール】

名称:小樽ビール 小樽倉庫No.1(株式会社アレフ)

本社:札幌市

業種:飲食店

概要:昭和51年創業。ハンバーゲレストラン「びっくりドンキー」(340店舗)のほか、ビアパブ&ブルワリー小樽倉庫No.1などの飲食事業を展開。

H P : <https://www.aleph-inc.co.jp>

TEL : 0134-21-2323(小樽倉庫No.1)